

## 中期経営計画（R3～R7）に係る令和4年度内部評価の理由と今後の取組

## 「概ね達成している」に満たなかった主な事業について

主な事業名：浄・給水場等の非常用自家発電設備、燃料用タンクの整備（主要施策（1）（2））

達成指標：自家発電設備の増強施設数

達成状況：進展していない

## 【達成状況の分析及び課題】

関係者との調整に時間を要し設計業務委託の完了が遅れたことや、入札不調により、未着手となった施設があった。

## 【今後の具体的取組】

ここ数年の社会情勢により機器の製作期間が長期化したことから、単年度工事を2か年工事にする等の工程の見直しや上期に発注する等の対応により、入札参加しやすい条件とした。これらを踏まえ、令和4年度末に令和5年度以降の計画を見直した結果、令和5年度に当初予定していた5施設の工事に、令和4年度に着手できなかった5施設の工事及び令和6年度に発注する予定であった4施設の工事の前倒しを加味し、令和5年度中に残る14施設の工事を発注することとした。引き続き進捗管理を行う。

主な事業名：大口径管路更新工事（一抔栗山～船高線他）（主要施策（1）（2））

達成指標：大口径管路更新の実施

達成状況：進展していない

## 【達成状況の分析及び課題】

工事発注手続きを行ったものの一部入札不調となったことや道路管理者等との協議に時間を要し、工事発注時期を見直したため、工事着手件数が目標に満たなかった。

## 【今後の具体的取組】

入札不調への対策として柔軟な工期設定が可能なフレックス工期契約制度の活用を図るとともに、道路管理者等との協議時期を早めるなど計画的に実施していく。

主な事業名：鋳鉄管更新工事（主要施策（2））

達成指標：最重要給水施設管路の更新延長

達成状況：未達成だが進展している

## 【達成状況の分析及び課題】

工事発注手続きを行ったものの一部入札不調となったことや工事を行う際の地元住民との調整に時間を要したことなどにより、進捗が遅れが生じた。

## 【今後の具体的取組】

入札不調への対策として柔軟な工期設定が可能なフレックス工期契約制度の活用を図るとともに、地元住民と連絡を密に行うなど計画的に実施していく。

主な事業名：アンケート調査の実施（主要施策（6））

達成指標：アンケート情報収集割合

達成状況：未達成だが進展している

【達成状況の分析及び課題】

まちかど水道コーナー等のイベントが新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことにより、見込んでいたアンケート調査が実施できなかった。

【今後の具体的取組】

継続してインターネットモニターによるアンケート調査を実施するほか、令和5年度以降はイベントが順次再開される見込みのため、各種イベントでアンケートを実施していく。

「概ね達成している」に満たなかった成果指標について

成果指標：最重要給水施設管路（小中口径）の耐震化率（主要施策（2））

達成状況：未達成だが進展している

【評価結果の説明・分析】

一部入札不調となったことや工事を行う際の地元住民との調整に時間を要したことなどにより、進捗が遅れが生じた。

【今後の進め方】

入札不調への対策として柔軟な工期設定が可能なフレックス工期契約制度の活用を図るとともに、地元住民と連絡を密に行うなど計画的に実施していく。

成果指標：経常収支比率（主要施策（8））

達成状況：未達成だが進展している

【評価結果の説明・分析】

燃料価格高騰に伴う動力費の増や、料金システム関連業務に係る委託料の増等のほか、新型コロナウイルス感染症の影響等による給水収益の減等により、経常収支比率が目標を下回った。

【今後の進め方】

ICTの活用などにより更なる業務の効率化を図り経費の削減に努める等、運営基盤の強化を図る。